

人と魚と海のネットワーク 香川県漁連ホームページ http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/		 高松市北浜町 8-25 TEL 087-825-0350 FAX 087-851-0699 JF香川漁連
---	--	--

平成23年度乾海苔共販結果

平成23年度の乾海苔共販は3月30日（金）開催の第10回共販をもって終了しました。

今漁期は育苗から本張りにかけてほぼ順調に経過しました。栄養塩も例年に比べ豊富にあり期待をしておりましたが、12月に入っても水温の高い状態が続き、また昨年度と同様に魚・鳥等による食害被害がひどかったことにより思うような生産が出来ませんでした。

年明け後からは昨年度と同様に栄養塩が徐々に低下し、1月の共販枚数は前年対比76%でしたが、下物も確りした相場で入札され、平均単価も前年より2円43銭高となりました。2月後半から3月にかけてまとまった降雨があり、3月に入って色戻りするなど、生産が継続出来た事により生産枚数は昨年を上回り、共販金額も3年ぶりに40億円を超える結果となりました。

共販実績は枚数4億9,600万枚（前年比111%）、金額44億3,000万円（前年比134%）、平均単価8円92銭（前年比1円50銭高）となりました。

共販結果（3月31日現在）

		香川県	全 国
一三年度	枚 数 (百万枚)	496	7,199
	金 額 (百万円)	4,430	72,875
	単 価 (円)	8.92	10.12
二二年度	枚 数 (百万枚)	446	8,166
	金 額 (百万円)	3,309	75,910
	単 価 (円)	7.42	9.30

		香川県	全 国
前 年 比	枚 数 (%)	111	88
	金 額 (%)	134	96
	単 価 (円)	+1.50	+0.82



平成23年度初共販（参考）

TPP特別運動にかかる街頭宣伝活動の実施

野田総理が、5月の連休中に訪米し日米首脳会談の場において、TPP交渉の参加入りを表明する可能性があるとの報道されているなか、TPP交渉への参加に反対する街宣活動が、4月20日（金）午前7時過ぎよりJR高松駅、琴電瓦町駅、琴電高松築港駅前にて行われました。

この活動は、本会も参加している「TPP交渉への参加に反対する香川県ネットワーク」が中心となり、TPPが農林水産業だけの問題でなく、食品の安全性・医療・雇用・安全保障など「あなた自身」の生活に関係し、いろいろな分野に影響する問題であるという事を強く訴え、多くの県民の方に理解していただくことを目的としたものです。

JR高松駅前では、本会、JA香川県等のスタッフ約30名がTPPに関するチラシ、ポケットティッシュ、牛乳等が入った手提げ袋

を乗降客に1,000部配布しました。

当日はあいにくの雨模様で足早に行かれる方もいましたが、配布の際に、「TPP交渉への参加に反対しています」、「日本の食と暮らし・いのちを守りましょう」等の声を掛け街宣活動を行いました。



	放流時期	サイズ
メバル	(人工) 6月～7月	約6cm
マダコ	(天然) 6月	約1.0kg
クルマエビ	(人工) 7月～8月	約5cm
キジハタ	(人工) 9月	約5cm
オコゼ	(人工) 9月～10月	約6cm

(2) 総事業費 7,550万円
種苗費 7,500万円
諸経費 50万円

放流魚種のクルマエビ



放流魚紹介「クルマエビ」

体を丸めると茶褐色の縞模様が車輪のように見えるので、この名がついたといわれます。県内で漁獲されるエビの中でもっとも美味といわれ、料理方法としては塩焼きや天ぷらが一般的ですが、活きの良いものは刺身が絶品です。漁業者からの放流要望も高く、毎年県内では200万尾以上を放流していますが、近年は漁獲量が減少しています。(社)香川県水産振興協会では平成21年度から3年間、DNA技術を用いたクルマエビの放流効果調査を実施し、一定の放流効果を確認しました。また、クルマエビの回収率は放流した年の生息環境に大きく左右されることが判明しました。今回の調査結果を踏まえてより効果的な

平成24年度放流事業始まる

平成24年度の大型種苗放流事業が4月26日、小豆地区におけるタケノコメバルを皮切りに県内各地で開始されました。平成14年度に設立した(社)香川県水産振興協会の中核事業として継続実施している大型種苗放流事業は今年で27年目となります。平成24年度はクルマエビ・ヒラメ・オコゼ・タケノコメバル・ベラ・メバル・キジハタ・マダコ・アイナメの9魚種を計画しており、5月はタケノコメバル、アイナメ、ヒラメ、ベラの放流を予定しています。

放流時期及びサイズ (予定)

魚種	放流時期	サイズ
タケノコメバル	(人工) 4月～5月	約5cm
アイナメ	(天然) 5月	約10cm～15cm
ヒラメ	(人工) 5月～7月	約6cm～7cm
ベラ	(天然) 5月～6月	約4cm～8cm

放流を実施し、クルマエビの漁獲量増加につながればと思います。



放流用タケノコメバル

主な行事予定 (5/1～5/31)

- 5月14日(月) 漁連理事会
- 14日(月) 香川県無線漁協理事会
- 16日(水) 香川県水産振興協会理事会
- 22日(火) 香川県漁協女性連総会
- 28日(月) 香川県信用基金協会理事会
- 28日(月) 香川県信用基金協会総会
- 28日(月) 香川県水産振興協会総会
- 29日(火) 香川県水産振興基金理事会



ニューフェイス紹介

アンケート項目

- ①年齢
- ②出身地
- ③出身学校
- ④趣味

<加工事業部 加工販売課>

はま ゆうせい
濱 優聖

- ① 22歳
- ② 高松市庵治町
- ③ 佛教大学文学部
- ④ バレーボール、音楽鑑賞



<大阪支所 販売課>

さかもとゆうすけ
坂本 雄亮

- ① 22歳
- ② 高松市牟礼町
- ③ 鹿児島大学水産学部
- ④ スポーツ観戦



<東京支所 販売課>

まつおたかひろ
松尾 隆弘

- ① 22歳
- ② 高松市木太町
- ③ 大阪経済大学経済学部
- ④ 読書





こんにちは、坂出税関です

☆「薬物及び銃器取締強化期間」に伴うご協力のお願い☆

神戸税関坂出税関支署では、平成24年5月7日(月)から5月31日(木)の間、関係取締機関と連携して、水際の取締強化に努めます。日常業務等において、「おかしげな？」と思うことがありましたら、どんな小さな情報でも、坂出税関支署、又は最寄りの税関出張所、若しくは24時間対応の密輸フリーダイヤル(0120-461-961)まで通報していただきますようご協力をお願いします。

『おかしげな?』と思われる例

- ・漁具を積まずに出港したり、シケの日や夜間に出入りする等不審な行動をとる船舶を見かけたとき
- ・何か荷物が入っているような漂流物・漂着物を見つけたとき
- ・外国の船と頻繁に無線で交信をとっているあるいは沖合に向かって信号を送っている船を見かけたとき



☆神戸税関管内における最近の摘発状況☆



○船舶乗組員等から覚醒剤を摘発

平成23年11月11日、税関及び警察並びに海上保安部との共同取締りを実施した結果、岡山港に着岸中のカンボジア王国籍の貨物船に乗務する中国人乗組員等から

覚醒剤 2,898.6グラム

を摘発しました。

中国人乗組員等は、覚醒剤の密輸を企てましたが、税関職員の職務質問により、発見されました

税関ホームページ <http://www.customs.go.jp>

密輸フリーダイヤル 0120-461-961 (24時間365日受付)

【坂出税関支署】	0877-44-9211	坂出市入船町1-6-10
【高松出張所】	087-851-2874	高松市朝日新町1-30
【丸亀出張所】	0877-23-7696	丸亀市蓬萊町32-1
【詫間出張所】	0875-83-3071	三豊市詫間町詫間1328-9